

## 島根県知事 横田高校ホッケー部を激励

島根県では七月を「国体選手・競技力レベルアップ月間」とし、全県的な競技力の向上と国体での総合成績アップに努めています。

七月七日に溝口知事をはじめ、県体育協会関係者などが奥出雲町を訪れ、昨年の国体で少年女子優勝、少年男子四位と活躍した横田高校ホッケー部を激励しました。

また紅白戦では、自らもホッケー競技の選手であった溝口知事の始球で行われ、レベルの高いプレーを随所に見せていました。

今年の国体は、九月二十九日から「秋田わか杉国体」として秋田県で開催されます。



## インターハイで準優勝

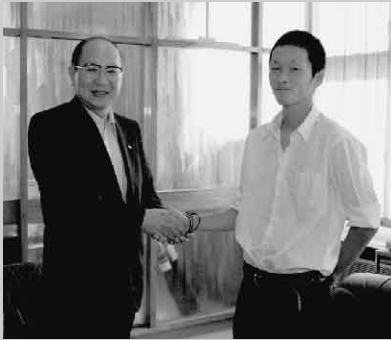
陸上男子千五百メートル

佐賀県で開催された、全国高校総体の陸上男子千五百メートルで、奥出雲町三沢出身の松原健太さん（出雲工業高校三年）が自己ベストの3分51秒65で、外国人留学生に次ぐ「日本人一位」で二位に入る快挙を成し遂げました。

八月十四日には、仁多庁舎を訪れ、岩田町長へ大会の報告がありました。

松原さんは、「八位入賞を目標にしていたが、留学生に一人勝って二位に入れたことはすごくうれしいし、自信になりました。高校卒業後は箱根駅伝を目指したい」と話していました。

今後は、秋の国体、高校駅伝での活躍を期待します。



## 島根県代表決まる

# 全国和牛能力共進会最終選抜会

十月に鳥取県米子市で開催される第九回全国和牛能力共進会の島根県代表を決める最終選抜会が七月二十一日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催されました。

選抜会では、県内各地から選りすぐられた候補牛の中から、全九区二十七頭の代表が

決定し、その内奥出雲町からは、九頭が島根県代表に選ばれました。

奥出雲町からはこの選抜会に、県内最多の十七頭を出品し、いずれの区でも高い評価を受け、改めて奥出雲町のレ

ベルの高さを印象付けていました。

これから代表牛は、県下約二千戸の和牛生産農家の代表として、全共での上位入賞を目指し、最終調整に入ります。

奥出雲町から全共へ出場する代表牛は次のとおりです。



▶ 多数の代表枠を獲得

出品区	名号	出品者	地区
第1区(若雄)	「桜一博」号	杠 修	横田
第5区(繁殖雌牛群)	「さち」号	森山 義治	馬木
〃	「ひかり6」号	稲村 清義	阿井
〃	「しゅうれい6」号	長谷川博男	阿井
〃	「ふくしげ」号	岩田 孝史	横田
〃 (補欠牛)	「ひろひめ」号	岸本 和男	布勢
第6区(高等登録群)	「よしざくら」号	児玉八重子	鳥上
〃	「はるざくら」号	嵐谷千恵美	鳥上
〃	「こはる」号	高橋 幸雄	鳥上
第7区(総合評価群・肉牛群)	「福吉」号	仁多肥育センター	八雲南